様式第８号

事　業　報　告　書

令和８年５月２９日

石巻市（　施設名　　石巻南浜津波復興祈念公園　　）			
法人・団体名	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体		
代表者名	一般財団法人公園財団 理事長　舟引　敏明	設立年月日	昭和４９年５月１日
所　在　地	東京都文京区関口一丁目47番12号		
電話番号	03-6674-1188	ＦＡＸ番号	03-6674-1190
E-mail	事業推進部　運営維持管理課長 [redacted] [redacted] 石巻南浜津波復興祈念公園管理事務所　所長 [redacted] [redacted]@prfj.or.jp		

現在運営している類似施設	所　在　地	主な業務内容	管理運営期間
			自　　年　月　日 至　　年　月　日
	該当なし		自　　年　月　日 至　　年　月　日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間入園者数	人	137,000	136,000
成果指標	入園者満足度	%	90	93

管理業務に関する内容（別紙可）

【施設の管理運営状況】

公園管理事務所に常時職員を配置し、仕様書に則り、緑地管理・施設設備管理・園内建物清掃・日常巡視を実施し、利用者サービスの提供及び利用促進策の実施・地域連携等に努めました。また、円滑に運営を進めるため、必要に応じて共同体構成員本社の支援（運営委員会開催による進捗確認・指導、代表団体によるＷＥＢ研修・安全点検）を受けました。

公園設備及び公園管理運営を要因とする利用者の事故・負傷等は皆無でした。また、緑地管理等の作業に関しても事故はありませんでした。しかし、公園設備については伝承館の空調が故障するトラブルに見舞われましたが、復旧に向けて迅速に対応することができました。

【施設の現状に対する認識及び今後のあり方】

石巻南浜津波復興祈念公園は、「震災犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信」を設置目的に、多くの人々の参画を得て設置された復興の象徴となる公園と認識しております。

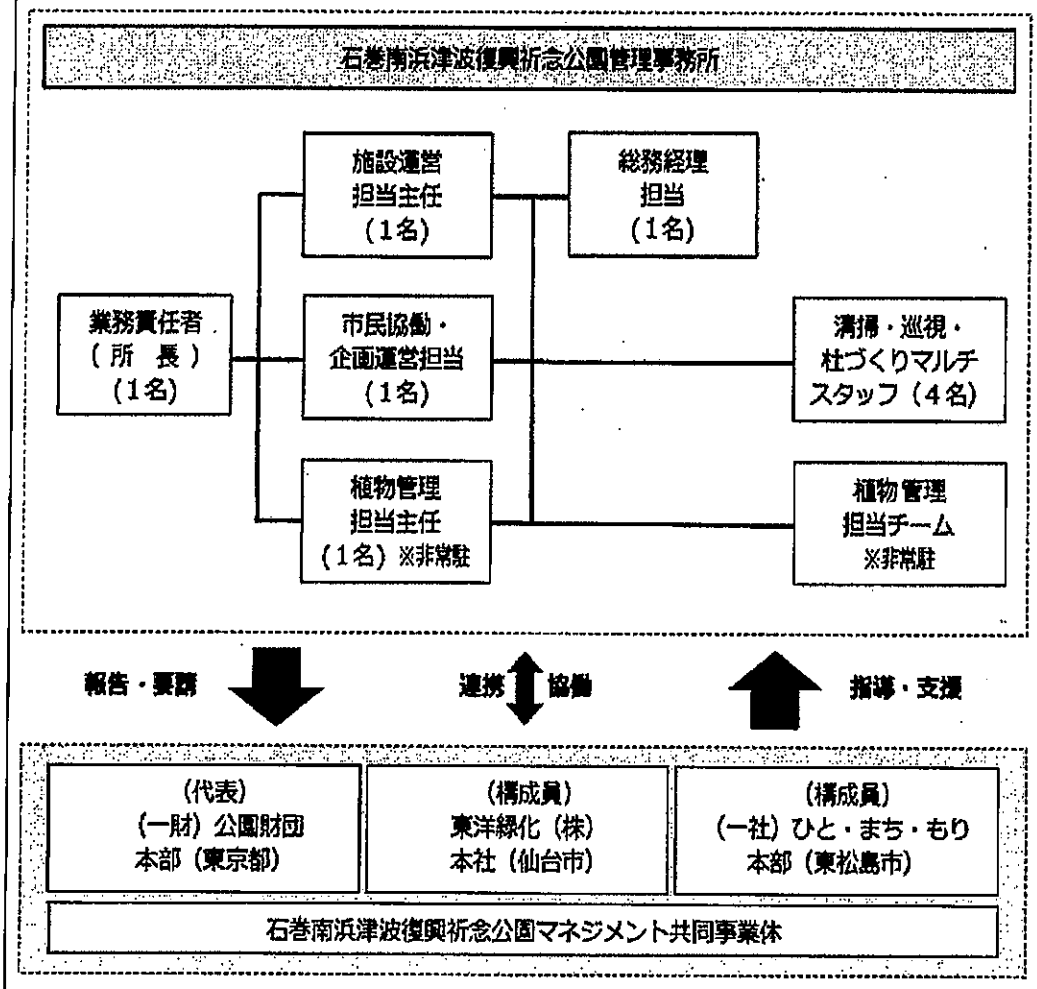
また、犬の散歩をする方が年々増えてきており、愛犬家同士の交流も行われております。そのため今年度は犬の防災・マナー講座を学べる行催事を実施し、ペットの災害対策について普及啓発を行うとともに公園内でのマナー向上に努めました。参加者からは次年度の開催を望む声も聞かれたため、継続しての開催を検討しています。

今後も公園の基本理念（・まちの震災の記憶をつたえ、・生命（いのち）のいとなみの杜をつくり、・人の絆（きずな）をつむぐ）を踏まえ、１）来園者が自然な形で追悼の気持ちを抱き、静かに祈りを捧げる空間の実現、２）震災の実情と教訓、復興の歩み、自然との共生のメッセージの国内外への発信、３）心地よい森や花と緑の空間で、癒やし、和み、笑顔と文化を育む場と時を提供、４）地域の活性化への貢献、５）誰もが安全・安心、平等に利用できる環境を確保することに努めて参ります。

【施設管理について】

1　組織又は人員の体制及び従業員の雇用（指揮命令系統が分かる組織図を含む。）

開園時間中は、職員・常勤スタッフのうち１名以上（通常２名以上）が公園管理事務所に常駐しました。常勤職員は、週５日勤務を標準とし、開園日にあわせた交代勤務シフトとしました。



2　従業員の研修実績

接客接遇や安全管理・危機管理に関するＯＪＴ、職員一人ひとりの意欲向上、オーナーシップの醸成を図りました。

・東日本大震災に関する講話の受講
・円滑な日常業務遂行のための研修（接客接遇、コンプライアンス、個人情報保護、ハラスメント防止、安全運転、労働災害防止）
・ＷＥＢ方式によるコンプライアンス・ハラスメント・情報セキュリティ研修

【施設運営について】

1　年間の管理運営実績（事業実施報告書（別紙１）、収支決算書（別紙２）、事業実施決算書（別紙３）のとおり）

(1)　開館日数・休館日数

開園363日　臨時休園2日

(2)　施設利用者数（推計値）

公園全体来園者数　約136,000人

（参考）みやぎ東日本大震災津波伝承館入館者数　57,506人

2　利用者等に対するサービス向上のための方策

利用サービス向上及び利用促進を図るため、以下について実施しました。

・県内の道の駅、市内公共施設、高田松原及び福島の伝承館へのパンフレット設置
・県内を中心とした情報誌への記事掲載を目指し、各紙面への掲載協力や掲載依頼（石巻市観光ガイドブック、みやぎ海べの旅案内）
・3.11のつどい開催に伴う一部公園施設の夜間開放（23時まで）、園内の臨時駐車場の開放
・ホームページ、SNSでの情報発信

3　利用者等の要望の把握及び実現策

伝承館内に設置しているアンケート調査票内に、公園に関する質問事項も設け、その結果を適宜確認し、利用者の要望等を把握しました。「大型トランポリンやアスレチック、大型滑り台など子どもの遊び場が欲しい」「子どもに震災を伝えたい。もっと小さい子があそべるスペースがあれば家族で来やすいと思う。室内子供スペースが欲しい。」と言ったご意見をいただいております。

伝承館を含めた公園内に関しては「ほこりやゴミがなく、清潔だった」「木や草が手入れされていてすばらしい」等の高評価をいただいています。

4　経費節減のための方策

・不要になったコピー用紙は裏紙として再利用し、管理事務所内文書の印刷やメモ用紙として活用しました。
・パソコンは省エネモードに、複合機はスリープモードに設定しました。また、パソコンを使用しない時はこまめに電源を切るなど省エネに努めました。
・管理作業を伴わない公園内の移動は、徒歩又は自転車としました。
・管理用車両使用時は急発進をしない、停車中はアイドリングを停止させるなどを心がけ、省エネに努めました。

5　施設の管理業務のうち第三者に行わせた業務

・浄化槽保守点検（河北浄化槽管理事務所）
・自家用電気工作物保守点検（太平ビルサービス㈱）
・善海田池水質調査（㈱江東微生物研究所）
・遊具保守点検（東北アメニティ施設㈱）
・水中除草その他作業（特定非営利活動法人こころの森）

6　その他（地域との連携、他施設との連携等）

地域の学校や公的機関、活動団体との連携により公園内における活動を実施しました。
・GW南浜エリア石巻かわまちエリア往来促進シャトルバス運行（街づくりまんぼう）
・みやぎふれあいパークプログラム（株式会社岡田電気工事）
・参加型運営協議会事業
　かご編み作り体験、風人の祭、たき火、春はなプロジェクト、3.11トークセッション、3.11のつどいなど
・社づくり活動支援
　ライオン株式会社育樹祭、イオン環境財団・復興の森植樹祭など

【緊急時対策について】
1　防犯、防災の対応

毎日２回以上の巡視により、禁止行為、不安全行為、不審者や不審物の有無、施設の異常の有無の確認とトラブルの防止に努めました。特に、利用者の禁止行為及び不安全行為に対しては、積極的に声掛けを行い、利用者指導を徹底しました。これにより利用者のケガ等はありませんでした。
屋内施設「みやぎ東日本大震災津波伝承館」は機械警備による２４時間の監視体制を構築しています。
その他、緊急時に備えた津波避難訓練、安否確認訓練を実施しました。

2　その他、緊急時の対応

・閉園時の緊急通報や大規模な災害発生時の緊急参集を確実に実施できるよう、公園管理事務所から３０分圏内に職員３名が居住しています。
・災害発生時は当共同事業体独自の『安否確認システム』によりスタッフとその家族の安否を確認するとともに、緊急参集及び事業継続の体制を確立しています。
・大雨警報、暴風警報、大雪警報等の発令、震度４以上の地震の発生があった場合には安全を確保した上で巡回点検を行い、速やかに点検結果を報告しました。また、7月の津波警報発表時には迅速に来園者の避難誘導を行い、全来園者を避難目標地点まで誘導することができました。

【情報公開を行うための措置について】

情報公開条例の趣旨に即した「石巻南浜津波復興祈念公園指定管理者の保有する情報の公開に関する規程」を定め、情報公開に取り組みました。書類、記録メディア等の情報は、適正と判断された情報公開請求があった場合に円滑に公開できるよう定められた場所に保管しました。
令和７年度は情報公開請求がありませんでした。

【個人情報の保護の措置について】

業務責任者（所長）を個人情報管理責任者に任命し、個人情報保護の必要性、違反事例、及び防止策に関する研修を実施しました。また、当共同体代表本部のもとで、ＷＥＢ方式による『個人情報保護・情報セキュリティ研修』を実施しました。
個人情報が含まれた書類等を処分する際は、シュレッダーにて断裁しました。
不正アクセスやコンピューターウィルスの感染などにより、データの漏えいを防止するため、当共同体代表本部の情報管理担当者が一元的にコンピュータネットワークを管理し、情報セキュリティ対策を講じました。
〈主な対策〉
・ネットワーク全体をファイヤーウォールにて不正通信の監視と防御
・クラウドメールサービスにてサーバーでウイルスの隔離と駆除
・内部サーバーと個人用ＰＣをウイルス対策ソフトで駆除と隔離
・ＨＰの閲覧状況を監視するシステムにより警告を表示
・ＵＳＢメモリなどによるデータの受渡しの禁止

※　その他

○行為の許可について
・許可申請件数１１件
・許可件数１１（うち減免５件）
・不許可件数０件

（別紙１）

事業実施報告書（令和７年度）

事　業　名	目　的　・　内　容　等	実施時期・回数
緑地管理事業	目的 園内の植物の生理・生態的特徴を十分に理解し、健全な育成を図り、植物空間を充実、完成させる。 内容 参考資料１のとおり	参考資料１のとおり
施設管理事業	目的 園内の公園施設を適正かつ良好な状態とする。 内容 参考資料２のとおり	参考資料２のとおり
春の絵画教室 【自主事業】	目的 ・桜の枝を用意し、「構造」や「色」「形状」をじっくり観察し、自らその形を描き写し彩色することで、植物の多様性や生命力に対する興味を育むことを目指し、公園の植生に対して「生長をみまもる心」を育てるとともに、本公園の理念である「生命の営みの杜づくり」に対する関心を高めていただくことを目的とする。 内容 ・対象物（モチーフ）を鉛筆でデッサンし、水彩絵具や色鉛筆で着色する。作品完成後は講評会を実施する。	令和７年４月２０日

花の寄せ植え体験 【自主事業】	目的 ・色彩豊かな花々とふれあい、創造活動をすることで自然とのつながりを感じてもらい【癒し・安らぎ・和み・学び】の提供、そして更なる心の復興を図り、本公園と自然をより身近な存在として認識していただく。 内容 ・公園内に設置しているプランターへの寄せ植え体験を行う。	令和７年５月５日 令和７年６月８日 令和７年１０月２５日
わんぱくキッズ広場 【自主事業】	目的 ・親子で昔ながらの遊び道具を使って体を動かす体験から過去を学んでもらう。 内容 ・昔ながらの遊び道具を使い、親子で昔の遊びを体験してもらう。	令和７年５月５日
健康運動教室 【自主事業】	目的 ・地域住民の方々に対し、無理なく体を動かしていただき、生活習慣病の予防や運動不足の解消に取り組んでいただく。また、本公園の活用を通じて健康促進と地域交流の場を提供することを目的としている。 内容 ・開放感のある芝生エリアで脳トレ体操やストレッチを行い、その後園内をウォーキングする。	令和７年６月８日

グリーンツアー 【自主事業】	目的 ・公園の成り立ちや杜づくりの意義、植栽樹種の特徴について学び、枝打ち、間伐、バイオネスト作りを体験していただく。さらに、震災遺構の見学や、みやぎ東日本大震災津波伝承館での解説を通して震災についてより深く理解を深めていただく。 内容 ・本公園の成り立ちと杜づくりの意義についての解説、植栽樹種の説明、枝打ち・間伐・バイオネストづくり体験、伝承館見学を行う。	令和７年６月２９日
青空マーケット 【自主事業】	目的 ・石巻市の住民を対象に実施する。公園に親しみをもっていただくとともに、地域住民の更なるこころの復興を図り、公園への交流人口の増加、地域の活性化へ繋げる。 内容 ・飲食部門（キッチンカー・テント設営）、フリーマーケット部門（おもちゃ・衣料品・お花・雑貨類など）、飲食スペース設置	令和７年７月２０日
秋の昆虫採集ツアー 【自主事業】	目的 ・地域の人々が楽しみながら交流し、公園の魅力を高めることを目的として、自然と触れ合いながら虫を捕まえる楽しみを子どもたちや家族が体験できる場の提供を目指す。 内容 ・園内の芝生エリアで虫取りを行い、捕まえた虫を観察して、昆虫図鑑と照らし合わせ、虫についての知見を広げる。※虫は採取後に園内へ戻す。	令和７年９月２８日

犬楽園 【自主事業】	目的 ・突然の災害に備え、ペットの防災に関する知識を深めるとともにマナー講座を実施し、意識向上を図る。また、飼い主同士の情報交換を行い、公園利用者の増加や利活用の促進、地域の活性化に寄与することを目指す。 内容 ・ペットの防災講座、散歩の基本マナー講座、しつけ講座、キッチンカーでの飲食提供、テントでのペット用おやつの販売。	令和７年１０月１９日
木工クラフト体験 【自主事業】	目的 ・公園管理で生じた間伐材をリサイクル活動の一環として活用し、この体験を通じて「生命の営みの杜づくり」に対する関心を深めていただくことを目的としている。 内容 ・公園管理で生じた間伐材を材料とした木工クラフト体験を実施。	令和７年１１月１６日
森のめぐみでつくるクリスマスリース工作会 【自主事業】	目的 ・市内各所に明かりがともるクリスマスシーズンに、震災の記憶と教訓を伝承していく未来の担い手である子どもたちとともに希望の光のある公園を体現するため、復興の願いを込めながらクリスマスリース作りを行う。 内容 ・園内でとれたマツボックリや木の実を活用したクリスマスリースを作成する。	令和７年１２月１４日

凧づくり&凧揚げ会 【自主事業】	目的 ・復興の願いを込めて作成した凧を震災で亡くなられた方々への慰霊の祈りをこめて公園内の広場で空へ揚げるとともに本公園をより身近な存在として認識していただく。 内容 ・凧の作成、凧揚げの体験、凧揚げのデモンストレーション等	令和８年１月１１日
バードウォッチング 【自主事業】	目的 ・本公園への渡り鳥や野鳥が年々増加傾向にあるため、種類や特徴などを観察する。 内容 ・本公園に生息する野鳥や渡り鳥を調査、観察する。	令和８年２月１５日
自動販売機の設置 【自主事業】	目的 ・来園者への便宜の提供 内容 ・清涼飲料水自動販売機を雲雀野広場管理棟に２台設置	令和７年４月１日 ～ 令和８年３月３１日

注意

1　１年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。

2　年度ごとに作成してください。

（別紙２）

令和７年度（石巻南浜津波復興祈念公園管理事務所）の管理運営に関する収支決算書

団体名：石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体

（単位：円）

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	33,780,000		
利用料金	52,890	行為の許可11件	
その他	0		
収入合計 ①	33,832,890		
人件費	6,474,531	スタッフの給与、通勤費等 @2,050,694×1人 @1,423,340×1人 @2,000,328×1人 @1,000,169×1人	
事務費	8,235,271	旅費 0 事務用消耗品等 1,663,419 通信運搬費 593,070 保険料 25,128 車両・複合機等リース料 314,232 本社経費（一般管理費） 2,687,551 消費税 2,951,871	
事業費	0		
管理費	17,805,145	緑地管理費 11,625,230 施設管理費 3,114,217 施設点検費 1,453,368 光熱水費 1,612,330	
支出合計 ②	32,514,947		
収支 ①－②	1,317,943		

注意

1　１年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。

2　年度毎に作成してください。

（別紙３）

令和７年度事業実施決算書

団体名：石巻市浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体

（単位：円）

事業名	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	その他	計	講師謝礼金	材料費等	その他	計	
春の絵画教室	17	8,000		8,000	10,000	45,000		55,000	△ 47,000
花の寄せ植え体験①	23	0		0		54,400		54,400	△ 54,400
わんぱくキッズ広場～親子まつり～	196	0		0		19,300		19,300	△ 19,300
花の寄せ植え体験②	19	0		0		54,400		54,400	△ 54,400
健康運動教室	11	0		0	15,000	9,900		24,900	△ 24,900
グリーンツアー	3	1,500		1,500	0	54,200		54,200	△ 52,700
青空マーケット	2,000	181,600		181,600	30,000	437,000		467,000	△ 285,400
秋の昆虫採集ツアー	31	0		0		11,200	2,800	14,000	△ 14,000
大楽園	2,004	0		0		111,900	10,800	122,700	△ 122,700
木工クラフト体験	21	6,500		6,500	15,000	45,200		60,200	△ 53,700
森のめぐみで作るクリスマスリース工作会	34	12,500		12,500		79,800	19,000	98,800	△ 86,300
凧づくり＆凧揚げ会	31	7,000		7,000	15,000	26,800		41,800	△ 34,800
バードウォッチング	23	0		0	20,000	111,900	2,900	134,800	△ 134,800
自動販売機	－		512,821	512,821			84,411	84,411	428,410
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
計		217,100	512,821	729,921	105,000	1,061,000	119,911	1,285,911	△ 555,990

注意　自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。